

岐阜新聞真学塾

出題 蟻雪ゼミナール 岐南校・松田 真

問題【理科】

下図はハチュウ類と鳥類の中間の生物と考えられている図です。次の問い合わせに答えましょう。

- (1) この生物の名前を答えましょう。
- (2) 共通の祖先から長い時間をかけて生物が変化していくことを何と言いますか。
- (3) 図の生物が持つハチュウ類の特徴を三つ答えましょう。



豆知識 雑学コラム

イカロスが飛べぬワケ

今回は中2の動物最終回、進化についての問題です。

♪む～か～しギリシャのイカロスがロウで固めた鳥のは～ね～。

これは、かつては小学校や中学校の音楽の教科書に載っていた「勇気一つを友にして」の歌いだしさです。この歌のことを探して大好きでした。ヒトは鳥から進化したと考えたイカロスが太陽に向かって飛んでいき、やがてロウが溶けて、舞い散るという話が歌詞になっています。



ここで今回のテーマです。進化は魚類から始まり両生類、ハチュウ類、鳥類と進化することは正しいのですが、ホニュウ類はハチュウ類から進化しているのです。その中間生物はオーストラリアにいるカモノハシがその代表です。だから

イカロスはとても夢があるが飛べないのです。しかし「勇気一つを友にして」からは、ぼくらはイカロスの鉄の勇気を受け継いでいることも確かです。とてもいい歌ですね。大人になりあらためて動画を見たりすると感動して泣けますね（泣かないか?!）。



始祖鳥はハチュウ類と鳥類の中間生物としてとてもよくテストに出ます。特に(3)のハチュウ類の特徴はしっかり覚えてくださいね。

【解答】

(3) 口ひげ、翼、尾羽

(1) 始祖鳥 (2) 離化